

# 図書館新聞

vol.4

\* おすすめ本紹介

\* 選書行ってきました

\* お知らせ



# 選書しました！

**かわいいモノが  
できるまで**  
田川ミュ 著  
ピエ・ブックス



かわいいものは好きですか？わたしはかわいいモノが大好きだ。むしろ嫌いな人なんて、そうそういないとも思う。この本はそんな、誰もが魅了されるかわいいものが、誰の手で、どんな風に作られているのか、を紹介している。ポップアップやアクセサリ、オーダー靴など、「かわいいモノができるまで」にはいろんなストーリーがあるのだ。

2年 内田友恵

**勝手にふるえてろ**  
綿矢りさ 著  
文藝春秋



2004年に『蹴りたい背中』で芥川賞を受賞した綿矢りさの注目作。

主人公ヨシカは片思い以外経験なしの26歳OL。彼女には彼氏が二人いる。中学時代から憧れていた「イチ」と、職場で告白してきた好きでもない「ニ」。妄想と現実、理想と現実の間で揺れるヨシカが出した結論とは…？

「賞味期限切れの恋」「恋愛、しないとだめですか」など綿矢さん独特のリズムある文章に引き込まれることまちがいなし！

1年 川井茜

**天命探偵真田省吾**  
神永学 著  
新潮社



「心霊探偵八雲」などで知られる作者が、あらたなシリーズで登場。

前作の八雲シリーズとは違う展開が期待される。

前作を読んだ人も、まだ読んだことのない人にもぜひ読んで欲しいです。

1年 小田千晶

**ヘンな間取り**  
一大家さんもびっくり編  
ヘンな間取り研究会  
著  
イーストプレス



いったいどうしてこうなった！

入れない部屋、使えない収納、くつろげないお風呂にトイレ。足りないものだらけかと思えば、部屋にベンチが備えつけ。

こんな家住めるか！と叫びだしたくなるような困ったづくり。でも、笑って眺めた後には、思わず住んでみたくなっているかもしれません。そんな日本の愛すべき間取りがたくさん見つかります。

1年 田邊優花

# 浜田×松江キャンパス 学生図書委員共同企画

昨年の9月、浜田キャンパスで行われた研修会に参加したことをきっかけに学生図書委員の交流が始まりました。今年の1月には松江キャンパスの図書館で交流会が行われ、様々な意見交換のなかで、「共同企画をしよう」という提案がでました。今回の「共同企画」は、各キャンパスの学生図書委員がおすすめ本のPOPを作成し、交換するというものです。



♡ \*\*\* テーマは 「恋愛」 \*\*\* ♡



POPは松江キャンパス図書館内にコーナーを作って展示しました。



おすすめポイントが書いてあり見どころいっぱいのおPOPです。是非、一冊手にとって読んでみてください♪

# 図書委員オススメの本

## きみの友だち

重松清著

新潮文庫



「いなくても、一生忘れない友だちが一人いればいい」

足の不自由な恵美ちゃんと病気がちな由香ちゃんの二人を中心としたいろいろな友情のかたちが成長とともに描かれています。人それぞれ様々な「友だち」のかたちがあるだろう。ときに「友

だちってなんだろう？」と悩むときがあるかもしれない。しかし、選びだされる考えに正解も間違ってるもない……。そんな大事なことを教えてくれるこの本は、読んでいてどこか心が温かくなれる一冊です。

図書委員 1年 中村友紀

## たい焼娘と逃亡志願者

岸徳花

講談社

「ねえ、たい焼を食べるときはどの部分から食べる？」



自殺をしようとしていた静香に、場違いな声をかけたのはたい焼を抱えた少女・明生だった。

不思議な出会いから始まった二人の関係は次第に交錯し、影響を与え合う。たい焼

がきっかけで 始まるこの話。友情が詰まっている暖かい作品です。

図書委員 1年 岩佐笑里香

## 県庁おもてなし課

有川浩著

角川書店



高知県庁に実在する観光復興を目的に作られた「おもてなし課」を題材にした小説。

最初はダメダメだった主人公とおもてなし課が、高知の観光立県を目指し、地元を愛する人々との関わりの中で格好よく成長していくのがとても素敵だった。読み終わった後は高知に行ってみたくなる、そして、地元がもっと好きになる一冊。

図書委員 1年 安達静香

## ルピナスさん—小さなおばあさんの話

バーバラ・クーニー作 掛川恭子訳

ほるぷ出版



幼い頃、アリスは「世の中を美しくするために何かすること」をおじいさんに約

束します。特別なことをするのではなく、日々の生活の中で色々な経験をしながらおじいさんとの約束を果たし、伝えていくミス・アリス・ランフィアスは小さな勇気と希望を与えてくれます。

図書委員 2年 飯塚千絵

※ページ内の書籍の画像はAmazonさんから。

# 司書おすすめ

おはなしレストランの内田さんと、図書館司書の馬庭さんのおすすめ



## おはなしレストラン 内田さんのおすすめ

うさぎとかめ

ラ・フォンテーヌ ぶん

ブライアン・ワイルドスミス え

わたなべしげお やく

らくだ社

イソップ寓話や「もしもし かめよ～」という童謡でおなじみの、「うさぎとかめ」のお話。皆さんも、昔、読んだり歌ったりしましたよね。ブライアン・ワイルドスミスが描く「うさぎとかめ」は、よく知っているお話のはずなのに、どこか新鮮。色鮮やかな絵を見ていると、絵が違うだけでこんなに印象が違うのか！ と、驚いてしまいます。他の「うさぎとかめ」の本や自分の中の「うさぎとかめ」のイメージと比べて楽しんでみてくださいね。

## 図書館司書 馬庭さんのおすすめ

『天国の本屋』 松久淳+田中渉著

馬庭 佳緒里

『天国の本屋』というタイトルに興味を持ち、私はこの本を手に取りました。どんな本屋だろうと思っていましたが、「天国の本屋」はとても素敵な本屋で、ぜひ行ってみたいという気持ちになりました。また、主人公のさとしが持っている才能に、ちょっと羨ましさ感じました。心がほっとするような作品が好きな人におすすめです。

# ▼おすすすめ雑誌

## 『日経エンタテインメント』

日経B P社

最近テレビを見てないかも…という人にぜひ読んでもらいたいのが、日経エンタ！人気タレントの記事はもちろん、テレビの裏側について、専門家が語った記事を読めば、テレビがさらに面白くなる！もちろんテレビっ子という方にもおすすすめです。

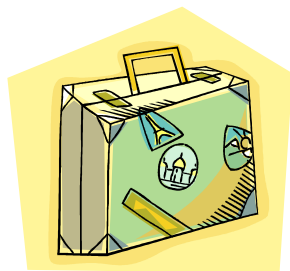
## 『MOE』

白泉社

きっとハリーポッターの映画を見たことがない人なんて少数派だと思う。絵本を応援する MOE の今月の特集はまさにハリーポッター！映画も気がつけば最終章。映画館に行く前に MOE を読めば、ハリーポッターの世界をもっともっと楽しめるはず！！

# ▼今月の展示

## ～世界の国の文化を知ろう！～



今月は、『世界の国の文化を知ろう！』ということで、世界のさまざまな国や地域の文化を知れる本が3つのテーマに分かれて展示してあります。

その国についてじっくり知るのもよし！・あるテーマ（景色や雑貨店など）に沿って詳しく知るのもよし！・エッセイを読んでその文化を疑似体験するのもよし！

そしてもうすぐ夏休み。興味ができた場所に旅行に出かけてみては？

# ▼お知らせ

## ◎読書マラソン開催中！

今年も、昨年に引き続き読書マラソンを開催しています。参加賞はもちろん！優秀者には図書カードやカリヨンの金券などステキな賞品もあるので、みなさん奮って参加して下さい！

開催期間：～2011年11月30日まで

申込場所：図書館、おはなしレストラン

## ◎ブログ始めました！

学生図書委員会のブログが始まりました。活動報告やおすすすめ本のコラムなど、どんどん更新していくので気になった方はぜひのぞいてみて下さい！（携帯・PC可）

<http://dropkatharsis.blog82.fc2.com/>

